

令和2年度行政評価 施策評価シート (令和元年度実績)

施策名 環境衛生の充実

施策コード 5050201

1. 施策の担当	
主管課	生活産業部 環境衛生課
関係課	

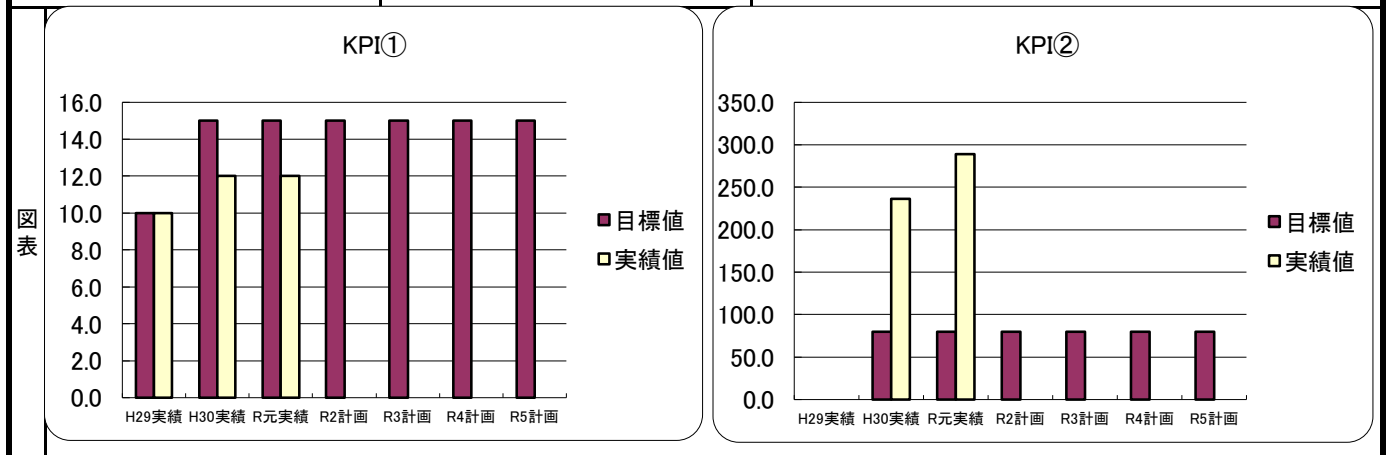
2. 総合計画における位置づけ			
総合計画	政策	第5章 安全でひとと環境にやさしいまちづくり (安全・防災・環境)	節 第2節 環境衛生・環境保全
	施策	環境衛生の充実	
基本方針			
・ 斎場施設の安定的かつ効率的な運営、及び墓地に対する多様なニーズへの対応に努めます。			
現況と課題			
・ 核家族化や少子高齢化などによって墓地に対するニーズは多様化しており、新たな墓地の様式が求められています。			
施策目標			
対象 (誰を、何を、どこを)			
市民			
意図 (どのような状態にしたいのか)			
施設の整備や不足の解消など、斎場及び墓地に対する市民ニーズの満足を目指す。			

3. 市民ニーズ							
	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
満足度 (偏差値)	62.7						
重要度 (偏差値)	41.9						

4. 施策にかかるコスト									
		単位	H30決算	R元決算					
コストの内訳	人件費	千円	21,968	15,446					
	事業費		89,156	91,970					
	フルコスト		111,124	107,416					
財源の内訳	国庫支出金	千円	0	0					
	府支出金		9	11					
	市債		0	0					
	その他		28,270	35,090					
	一般財源1 (=フルコスト-特定財源)		82,845	72,315					
	一般財源2 (=直接事業費-特定財源)		60,877	56,869					

5. 施策の重要業績成果指標 (KPI)							
① KPI 1		区画墓地新規使用許可数					
項目	H29実績	H30実績	R元実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5計画
目標値	10.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
実績値	10.0	12.0	12.0				
達成度	100.0	80.0	80.0				
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠			目標達成・未達成の理由・背景		
市民ニーズの動向を把握することができます。また近年市民ニーズの多様化に伴い、墓じまいが進み空き区画が増えております。今後は見直すことも検討します。		実績に基づく墓地需要数			空区画に対して、年間15区画ずつ新規使用者抽選。		

② KPI 2		合葬式墓地新規使用許可数					
項目	H29実績	H30実績	R元実績	R2計画	R3計画	R4計画	R5計画
目標値		80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
実績値		236.0	289.0				
達成度		295.0	361.3				
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
市民ニーズの動向を把握することができます。		檀波羅公園墓地維持管理基本計画で想定している年間需要数。		年4回募集を実施。現在のところ、抽選することなく希望者全員に使用許可が可能。将来的に、累計5000体に近くなれば、いずれ抽選が必要となる見込み。			



6. 施策の事後評価			
	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
一次評価 (担当課による評価)	施策の成果レベル (過去の推移、周辺市との比較なども含む)	(4点中) <b>4</b>	区画墓地については、春、夏合計15区画の募集を行った。 春：募集5 応募8 当選5 秋：募集10 応募7(2) 当選7(2) 辞退1 ( )内は春落選者 合葬式墓地については、289件の使用申込みあり。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) <b>3</b>	区画墓地については、春、夏合計15区画の募集を行った。 春：募集5 応募8 当選5 秋：募集10 応募7(2) 当選7(2) 辞退1 ( )内は春落選者 合葬式墓地については、289件の使用申込みあり。
	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、国・府の政策の動向、社会潮流など)	(3点中) <b>3</b>	墓地に対する新たなニーズに対応するため、平成30年12月から合葬式墓地供用開始。
	合計点	(10点中) <b>10点</b>	
	総合評価	<b>A</b>	区画墓地については、秋抽選で定員割れとなり、希望者全員に使用許可を行った。合葬式墓地については、引き続き予想を上回る使用希望者があったが、今のところ抽選を行うことなく、全ての方に使用許可を行える状態。
二次評価 (政策推進課・行財政管理課による評価)		<b>B</b>	施策をより適正に評価できる新たな指標の追加を検討すること。
三次評価 (理事者による評価)		<b>B</b>	施策をより適正に評価できる新たな指標の追加を検討すること。

7. 施策を構成する事務事業							
事務事業			R元年度決算額			R2年度予算	一次評価
予算コード	事務事業名		人件費	事業費	一般財源		
1	01029000	公園墓地施設管理事業	6,638	28,466	17,837	0	B
2	01029100	公衆便所施設管理事業	3,266	8,567	8,567	0	B
3	01081310	斎場管理運営事業	2,107	54,406	29,945	0	B
4	01082250	専用水道等指導事業	3,435	531	520	0	B
合計			15,446	91,970	56,869	0	